

Npop'n えぬぽっぴん

VOL.126

◆HPはこちらから
<https://snponet.net>



NPO POP NEWS=(略して)『Npop'n』

新宿NPO協働推進センターから、社会貢献活動に関連したPOPなNEWS(話題)をお伝えします!

NPOと企業がスポーツをキーワードとして協働できることは?

コロナ禍を経験して、あらためてスポーツの可能性に気づいた方も多いのではないのでしょうか? 11月10日に開催した交流会では、スポーツをキーワードとして、新宿のまちを元気にするために取り組んでいるNPOと企業による協働についての事例の紹介や、今後どのような協働ができるかについてトークセッションを実施しました。

◆登壇者

腰高 夏樹 氏 (認定NPO法人スペシャルオリンピックス日本・東京 理事)

内田 佳 氏 (NPO法人日本ブラインドサッカー協会 事業推進部)

峰尾 隼人 氏 (株式会社クリアソン クラブ事業部 競技企画・運営室室長)

◆ファシリテーター

山下 馨 氏 (一般社団法人新宿NPOネットワーク協議会 代表理事)



◆事例紹介① 腰高 夏樹(こしだか なつき) 氏

スペシャルオリンピックス(以下SO)は、知的障害のある人たちの自立と社会参加を応援するために、日常的なスポーツトレーニングとその成果発表の場である競技会を、年間を通じて提供する国際的なスポーツ組織です。日本には全国組織として、スペシャルオリンピックス日本(以下SON)があり、その下に47の地区組織があります。スペシャルオリンピックス日本・東京(以下SOT)は東京地区の組織で、17のスポーツプログラム、6つの文化プログラムを行っています。

企業からは、SONにグローバルな企業から協賛をいただいている他、47の地区組織はそれぞれに主軸を置いている企業などから協賛をいただいています。SOTでは、「ウォーク&ラン・フェスティバル」というイベントに、AV機器などをレンタルしている会社から、協賛をいただいています。同社は専門性を活かして会場での画像中継やオンライン配信などにも協力してくれています。協賛企業を交えてイベント参加者の交流会も行っており、企業の紹介にもつながっています。SONのバスケットボールでは、協賛企業がBリーグの公式戦の前に「SOデー」を開催してくれています。普段の練習会場とは異なるBリーグが公式戦で使う体育館でプレーができることに、アスリートはやりがいを感じています。行政との連携では大田区や目黒区主催のイベントを実施していただいています。新宿区ともこのようなイベントを一緒に考えることができればと思います。

企業に期待することは、①資金的な協賛、②会場の提供、③ボランティアとしての参加の3つです。

◆事例紹介② 内田 佳(うちだ けい) 氏

日本ブラインドサッカー協会(以下JBFA)はブラインドサッカーを統括する中央競技団体です。ビジョンは、ブラインドサッカーを通じて、障害者と健常者が当たり前に混ざり合える社会を実現することです。ブラインドサッカーは視覚に障害があってもプレーできるようにルールが設計された5人制のサッカーで、障害が無い人も一緒にプレーできます。4人がアイマスクをして見えない状態で、目が見えているキーパー、ゴールの後ろ立つガイド役の声を聞いてゴールを目指します。弱視者(1人1人の見え方が違う)が参加する「ロービジョンフットサル」というゲームもあります。

パラスポーツ団体は国からの補助金・助成金で成り立っているところがほとんどですが、JBFAは多くの企業にもパートナーやスポンサーになっていただいています。支援メニューは事業別、男女別など細かくカテゴリーを分けることで企業の考えやビジョンとJBFAのビジョンや事業が合う組み合わせが増えるようにしています。



腰高氏



内田氏

自立経営のために、視覚に障害がある方向けの事業、視覚に障害のない方向けの事業としてのD&I（ダイバーシティ＆インクルージョン）事業（健常者の児童生徒や企業向けのプログラム）、福祉サービス事業を行っています。ビジョンが視覚障害者と健常者が当たり前に混ざり合う社会を作ることにあるので、健常者向けの事業も大事にしています。我々は企業等からサポートを受けていますが、できることでの恩返しもしています。健常者向けに、①小中高の授業への協力、②企業研修、③大人の個人向け体験会、④スポーツフェスティバルなどでの体験会等を行っています。デモンストレーションのプレーを見れば、健常者・障害者とも差のない素晴らしいプレーができることがわかり、混ざり合うことが当たり前の社会を実現できていると感じています。



◆事例紹介③ 峰尾 隼人（みねお はやと）氏

クリアソン（ポルトガル語の「創造」に由来）は企業でもあり、サッカークラブでもあるという特殊な形態になっています。“Enrich the World”というスローガンを掲げ、サッカーを通して多くの方とつながり、一人でも多くの方に豊かになっていただくことを目指しています。



当社は、①クラブ事業、②キャリア支援事業、③イベント・研修事業の3本柱を運営しています。このうちのクラブ事業がJFL所属のクリアソン新宿です。多くのサッカークラブ運営会社の場合、クラブ事業がメインですが、当社の場合は当初クラブからの収入が少なく、キャリア支援事業、イベント・研修事業など人と組織に関わる事業をメインに事業を組み立ててきたという経緯があります。もう一つの特徴は、社員はユニフォームを着てピッチで戦う選手でありながら、スーツを着て取引先を回るビジネスパーソンとして活躍していることです。新宿がクリアソン新宿のホームタウンであることから、新宿区と包括連携協定も結び、地域の方から応援もいただいています。昨年、今年と多くの方のご協力で国立競技場で試合を行いました。この試合の日を新宿の日と名付けて国立競技場で様々なイベントも開催しており、JFL史上最多の方にお越しいただいたこともあります。



新宿は多様な課題先進地域です。いろいろな顔を持っていますが、区民の多様さが知られていなかったり、交流がなく孤立していたりしていると感じます。スポーツ、サッカーを活用することで課題を解決できることがあるのではないかと考えて地域活動をしています。老若男女がスポーツを核に、コミュニティの一つとして使ってもらうことで世の中を豊かにすることになっていくと思います。また、いろいろな活動を循環させていくことが大事だと思います。

◆トークセッション



『企業や地域と連携しようとするときに大切にしていることはありますか？』

- （内田） 企業によって、あるいは一つの企業の中でも事業によって、対象や大事にしているものが違います。当協会も大事にしているもの、できないこともあります。そこで、パートナーとマッチングしやすいように当協会の事業等を細分化するという工夫をしています。
- （峰尾） お互いがどういう目的でやっているのかなどをきちんと理解することを大事にしています。期待に応えられること、応えられないことがあります。事前の話し合いは大事で、あまり知らない状態で進んだことで生じる問題もあります。
- （腰高） 私たちの活動には人とのコミュニケーションが取れない子も参加しています。何かのきっかけでSOを知り、1週間に1回2時間、運動をして汗を流して、笑顔になって帰る。本人も家族も楽しそうにしている。彼らにとって日常生活の中のインパクトのあるいい機会になればと思います。このような場を作るのが我々の役目であり、ある程度プログラム化されています。加えて、成果の発表の場があると彼らのモチベーションが上がります。素敵な体育館で競技し、多くの人からの応援してもらう。つまりイベントです。企業や行政の方に考えてほしい。我々も考えないといけない。要望は資金、場所、ボランティアで、我々の提案を聞いてほしいと思います。
- （峰尾） スポーツは価値があると感じています。うまくいかないことやミスがあるのがスポーツで、これを許しあうのがスポーツ。思いやりを持ちながらいろいろな方とつながっており、クリアソン新宿は新宿の中で活動していきます。皆さんと一緒に活動する機会が増えると、我々にとっても皆さんにとっても実現したいことができて、地域・世界が豊かになります。これを機会にどんなことができるのか楽しみにしています。
- （内田） ブラインドサッカーを通じて当たり前に混ざり合う社会を実現するのが当協会のビジョンです。新宿NP O協働推進センターでも体験会をしているので参加してくれるとうれしい。また全国に30チームあり、地域や行政との交流をしています。是非応援してください。

NPO紹介！

☆ちょっと気になるNPO団体を紹介します☆

《認定NPO法人 ぷれいす東京》

～HIVを持っている人も、そうでない人も、自分らしく生きることを応援します。～
HIV/エイズとともに生きる人たちがありのままに生きられる環境（コミュニティ）を創り出すことを目指して活動しています。

当センターで行われる「第173回市民とNPOの交流サロン」にご登壇いただきます♪

開催日時：2024年1月11日(木)18時45分～20時45分 ※是非ご参加ください。



参加方法：オンライン(詳細は<https://snponet.net>)
語り手：NPO法人ぷれいす東京
参加費：無料

主催・問合せ：新宿NPOネットワーク協議会
【電話】03-5206-6527
【E-mail】hiroba@s-nponet.net
後援：新宿区

センター利用団体のイベント等の情報

イベント情報は各団体のHP等に掲載されているものを紹介しています。諸事情によりイベントが延期や中止になることも考えられますので、詳細については各団体にお問い合わせください。

新宿区ウォーキング協会 「隅田川七福神初詣」約7km

日時：2024年1月9日(火) 8:40～12:30
コース：堀切駅(スタート)→多聞寺(毘沙門天)
→白髭神社(寿老人)→向島百花園(福祿寿)
→長命寺(弁財天)→弘福寺(布袋尊)
→三囲神社(恵比寿人・大国神)
→小梅児童遊園(東武スカイツリー駅)
集合：東武伊勢崎線 堀切駅
解散：小梅児童遊園 12:30頃予定
参加費：400円
申込み：090-3217-4109
問合せ：新宿区ウォーキング協会
【FAX】:03-6915-3445

新宿まちなかサロン 神楽坂「ウクレレ練習会」

【午後のコース：月曜】
2024年1月15日・29日 17:30～19:00
【お昼のコース：火曜】
2024年1月16日・30日 11:00～12:30
【午前のコース：金曜】
2024年1月12日・26日 10:30～12:00
会場：神楽坂コモンズ1st
対象者：未経験・初心者限定(ウクレレ貸出あり)
参加費：月 5,000円 単回 3,000円
問合せ：新宿NPOネットワーク協議会
電話：03-5206-6527
【E-mail】hiroba@s-nponet.net

参加団体募集中！

NPOロングランフェスタ2023@新宿

《期間：2023年6月30日(金)～2024年3月9日(土)》

◆特設サイトはこちらから

“プログラムを通じて「活動」と「つながり」を広げていきましょう！”

◆プログラムA：“ソーシャル・スタートアップ”プロジェクト **募集中**

◆プログラムB：“NPOパワーアップ”プログラム **募集中**

◆プログラムR：“ソーシャル・スタートアップ”継続プロジェクト



参加者
募集！

【NPOロングランフェスタ2023@新宿 プログラムA エントリープロジェクト】

“いきなり防災ワークショップ～突然の地震を生き抜く力を身につけよう！”

◆対象◆

- ・地震は怖い、なかなか具体的な防災行動に踏み出せないでいる方
- ・家族や仲間に、支援の必要な人がいる方
- ・赤ちゃんや高齢者がいる方
- ・防災訓練プログラムを考えたい方 など

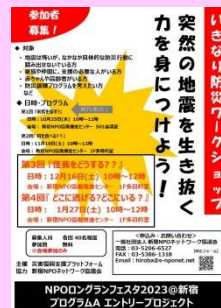
◆申込みはこちらから



【問合せ】新宿NPO協働推進センター
TEL:03-5386-1315
FAX:03-5386-1318
E-mail: hiroba@s-nponet.net

《日時・プログラム》

- 第1回 『家族を探す?』 **終了**
日時：10月25日(水) 10時～12時
- 第2回 『何を食べる??』 **終了**
日時：11月18日(土) 10時～12時
- 第3回 『怪我をどうする??』
日時：12月16日(土) 10時～12時
- 第4回 『どこに逃げる?どこにいる?』
日時：1月27日(土) 10時～12時



センターからのお知らせ

講座

『PR視点のコミュニケーション講座』

～支援者を増やす効果的な広報のしかた～

- 【日 時】 ①1月18日(木)18:45～20:45 ②1月25日(木)18:45～20:45
- 【内 容】 広報活動をする上で、Public Relations(パブリック・リレーションズ)はとても重要です。PRの基礎的な知識はもちろん、実践する際の具体的なポイント等を2回に分けて学びます。
- 【講 師】 天野 渉 氏(株式会社ライト 代表取締役)
- 【会 場】 当センター 501会議室
- 【対象者】 社会貢献活動で広報を担当されている方、関心のある方、
- 【定 員】 会場20名 オンライン(Zoom)40名 ※連続受講をお勧めします
- 【参加費】 各回1,000円(資料代等)

シンポジウム

『あなたと外国籍住民が共に築く地域づくり』 ～多文化社会となった新宿にとって必要なことは何か？～

- 【日 時】 1月27日(土)14:00～16:30
- 【内 容】 外国籍があたり前になった新宿で、文化や生活習慣の違いを乗り越えて、協働して暮らしやすい地域づくりに取り組んでいる団体と当事者から顔の見える関係、共に歩いていく地域づくりの為のヒントを学びます。
- 【会 場】 当センター 1階多目的室
- 【対象者】 多文化共生に興味・関心をお持ちの方
- 【定 員】 会場40名 オンライン(Zoom)40名
- 【参加費】 無料

※詳細はHPにてご確認ください

- ★参加ご希望の方は、電話、FAX、メールにて、下記お問合せ先へご連絡ください。
- ★講座・イベントは諸事情により、延期又は中止する場合がございます。最新情報等につきましては、当センターHPをご参照ください。【URL <https://snponet.net/>】

【申込フォーム】

《オンライン参加用》《会場参加用》



情報・お問合せ

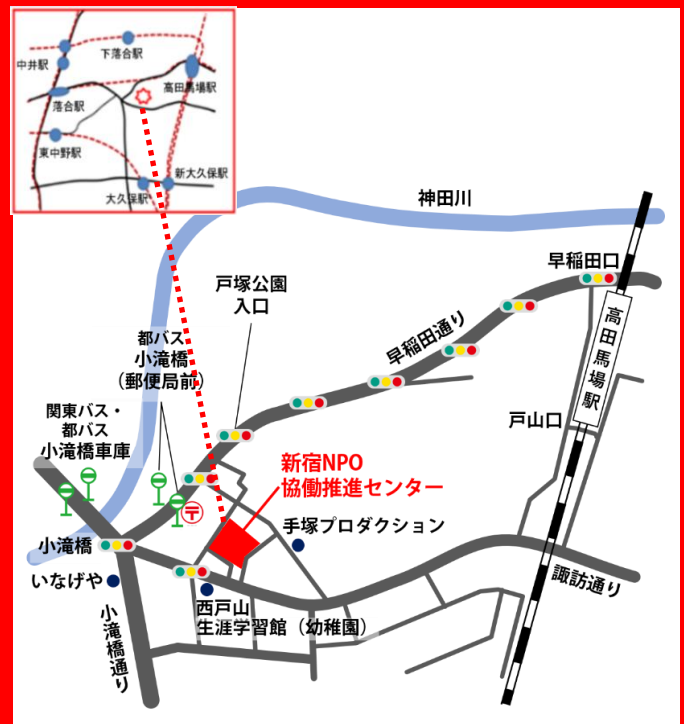
TEL : 03-5386-1315 FAX : 03-5386-1318
E-mail : hiroba@s-nponet.net URL : <https://snponet.net>
Facebook : <https://www.facebook.com/shinjuku.npo.center>
Twitter : https://twitter.com/s_NPOcenter
Instagram : https://www.instagram.com/npo_kyogi/

アクセス

- 〈バスでお越しになる場合〉(いずれの停留所からも徒歩で4分)
- 各線 新宿駅 西口より関東バスで「小滝橋」下車(乗車時間10分前後)
西口地下より標柱番号12・14を上がった乗場から出るバス(すべて)
 - 各線 高田馬場駅 早稲田口より都バスで「小滝橋(郵便局前)」下車
(乗車時間5分前後) 早稲田口を出て目の前、高架下の乗場
- 〈最寄駅から徒歩でお越しになる場合〉
- 東京メトロ東西線 落合駅、西武新宿線 下落合駅より徒歩12分
 - JR山手線・東京メトロ東西線・西武新宿線 高田馬場駅、JR中央線 東中野駅・大久保駅、都営大江戸線 東中野駅・中井駅より徒歩15分

作成&発行

新宿区立 新宿NPO協働推進センター
指定管理者：一般社団法人 新宿NPOネットワーク協議会
(〒169-0075 新宿区高田馬場4-36-12)
編集：嶺村 富士雄 林 幸靖 月岡 英人 國府田 明子 大槻 幸子



新宿NPO協働推進センターは、社会貢献活動団体のネットワークづくりの拠点施設です！
センターでは、社会貢献活動団体への施設の貸出しの他、相談や情報提供、講座等、さまざまな事業を実施しています。